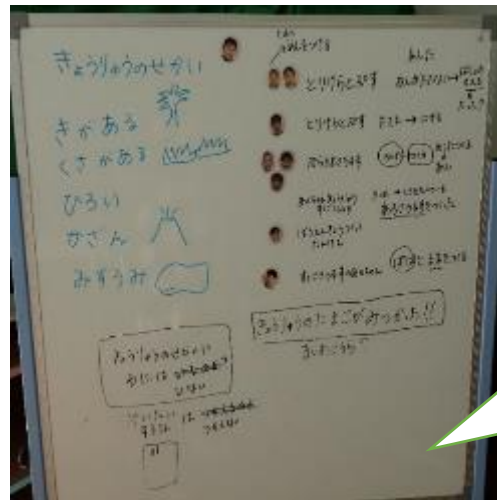


そら組クラスだより

劇遊び「そら組探検隊 恐竜の卵をとりもどせ！」

「わんぱくだんのきょうりゅうたんけん」の絵本を読み聞かせをしてから、そら組の子ども達は探検隊になりました。わかば組を恐竜の世界にして、恐竜や恐竜の世界にあるものをつくったり、探検隊になって遊んだりしました。



恐竜の世界のイメージを共有するために考えを出し合ったり、今していることや明日したいことを自分で分かるようにしたりするためにホワイトボードに書いています



恐竜の世界にある火山をつくりたい3人が集まって、より本物らしくつくりたいと考えを出し合っています



脚の長さが違うことで立たないと気付いて、どうしようか考えています



ブラキオサウルスの鼻をつくるために、どの素材でどうやってつくるか考えを出し合っています



恐竜の世界で、恐竜になったり、探検隊になったりして遊んでいます



ごっこ遊びから劇遊びへ



劇遊びのねらい

- 役柄に合った表現や言葉を自分で考えて、体や言葉で表現することを楽しむ。
- 友達と思いや考えを伝え合い、共通の目的に向かって劇遊びを進めていくことを楽しむ。

お話について

友達と遊ぶことが大好きなそら組が、ある日トンネルを見付けました。そら組探検隊は、トンネルに入っていくことにしました。トンネルの向こうは恐竜の世界でした。色々な恐竜がいます。子育てをする“マイアサウラ”という恐竜の卵が巣から無くなっていることが分かり、そら組探検隊は卵を取り戻すことにしました。



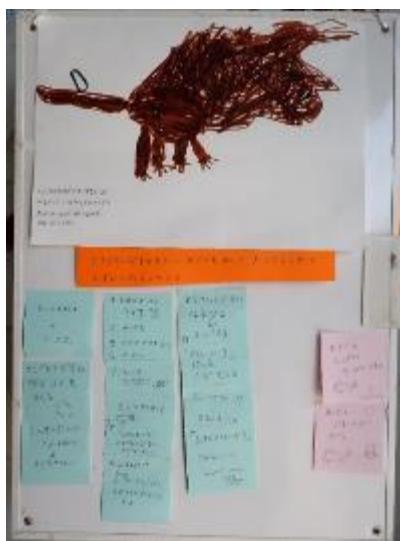
卵があったよ！
マイアサウラの卵じゃない？



マイアサウラの卵が無くなった！
どこに行った？探そう！

チーム活動は…マイアサウラの卵が無くなった場面で、**友達と考えを出し合ったり決めたことをやってみたり共通の目的に向かって遊びを進めていく体験**をしてほしいと考えました。実際に卵を見えない所に隠し（内緒ですよ）卵がどうなってしまったのかを3人で決め、その様子を一枚の紙に一つのペンでかき、次にどうやって卵を助け出すのか方法を考えました。決めたことは自分達で確かめられるように、教師が“ふせん”に書き留めておきました。また、他のチームの友達に見せ“面白かったよ”“もっとこうした方がいいよ”と意見を言い合うことでお互いのチームがよくなっていく姿がありました。

トリケラトプスが持っていた



3人で話しながら、1つの絵をかいています

「角を立つように付けたい！」
どうしたらいいか考えながら、
いろいろな方法で付けようとしています

「実際にやってみよう！」
何度も交代してやってみると、
もっとこうしたいという気持ちができました



深い穴に落ちている



話し合いをして深い穴に落ちていることに決まりました。絵に描く時は交代しながら塗っていました。



穴は深いのでスコップが届かないので、横穴を掘って卵を取ることに決まりました。斜めになるように土台を傾けてつくる方法を試行錯誤しながらつくっていました。



掘った土をバケツに入れていくと重くなる表現をしていることを他のチームの友達が気付いて「すごかった」と言ってくれました。「卵が見えてきたらスコップが当たると卵が割れちゃうので、そーっとしたほうがいいよ」とアドバイスもしてもらいました。



ステゴザウルスが持っていた



草の陰に隠れて少しずつ近づいていく作戦に決めました。“草が動いている様子を見て恐竜が「風かな？」って言う”“恐竜が振り向いたらしゃがむ”など、アイデアがふせんにいっぱい書いてあります



ステゴザウルスになるための衣装をつくっています。背中のトゲトゲは着ている時が付けやすいということで、分担しながらつくっています



ステゴザウルスからどうやって卵を取り戻すのか、自分の考えを友達に伝えています。友達の話真剣に聞いています

卵を取り戻すタイミングは、恐竜が寝てしまって手から離れた時と決めたので、草の陰でタイミングを見計らっています。



お話の最後

3つのチームは無事に卵を取り戻すことができたのでしょうか？
お話の最後をどうしたいかを全員で決めました。お楽しみに！

チームでの活動をするのは、初めてのことでした。チームで進める時の約束は、

- 1、自分の考えを言うこと
- 2、友達の話をよく聞くこと
- 3、3人が「いいよ」と了解してから進めること です。

友達と同じ目的に向かってものごとをすすめていく経験は、この先ずっと社会に出てからも大切な力です。
チームの友達と一緒に**やり遂げたことの達成感**を感じている子ども達です。

セリフについて

決まったセリフはありません。特にチームの場面では、自分達の場面の流れに合った言葉をそれぞれが話します。子ども達は、演じているようで、場面の中で遊んでいるので、毎回違う言葉が出てきたり、同じ言葉でも違う人が言ったりしています。

仕事について

自分達の大道具を出し入れしたり、全体の場面での道具の出し入れなどをします。

座席について

チームの座る場所は決まっています。お子さんに何のチームか聞いておいてください。遊戯室の真ん中に出て来て演技などをします。座っている時の様子も見てくださいね。

